

【NEWS RELEASE】

2023年5月22日

各位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

子どもたちへの教育機会の提供に向けた取組について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純、以下、当社グループを総称して「SMBC グループ」）は、公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン（代表者：今井 悠介・奥野 慧、以下「CFC」）および株式会社公文教育研究会（代表取締役社長：池上 秀徳、以下「KUMON」）それぞれと、子どもの教育格差の解消に向けて連携して取り組むことに合意いたしました。

1. 背景および目的

SMBC グループは、2023 年度からの 3 年間を計画期間とする新たな中期経営計画「Plan for Fulfilled Growth」を策定し、社会的価値の創造を新たに経営の柱の一つに据えました。SMBC グループは、企業市民として社会課題の解決を主導していくことにより、経済の成長とともに社会課題が解決に向かい、そこに生きる人々が幸福を感じられる「幸せな成長」、すなわち Fulfilled Growth に貢献することを目指してまいります。

そうした「幸せな成長」に貢献していくために、幾多の社会課題の中で、SMBC グループが特に解決を目指すべき喫緊の課題として、環境、DE&I・人権、少子高齢化、日本の再成長と並び、「貧困・格差」を SMBC グループの新たな「重点課題」と決めました。

SMBC グループは、新たな重点課題の一つと定めた「貧困・格差」の解決へ積極的な支援を行い、社会的価値の創造を目指し以下の取組を進めてまいります。

2. 取組内容

(1) CFC と協働した「SMBC グループ・スタディクーポン」の創設

CFC では経済困窮家庭の子どもたちに、学習塾や習い事等、幅広い学校外教育の場で利用できる「スタディクーポン（※）」を発行し、学びの機会を提供しています。今回 CFC と連携し、「SMBC グループ・スタディクーポン」事業への支援として3年にわたり3億円の提供を予定しています。このほか、同団体への人材派遣を通じた事業の企画・運営、社員による金融経済教育プログラムの提供ボランティア・プロボノ等を通じ、将来を担う子どもたちの可能性を広げる支援を行ってまいります。

(※) スタディクーポン

CFCが行っている活動で、経済困窮家庭の子どもたちに対して、学習塾や習い事等の学校外教育に用途を限定した“スタディクーポン”を提供し、家庭の経済格差により生じている教育格差を解消する取組です。子どもたちは、登録された地域の学校外教育機関でクーポンを利用し、学ぶ機会を得ることができます。

(2) KUMONと協働した児童養護施設への学習支援

KUMONの掲げる理念と、SMBCグループの重点課題の基本的な考え方に共通する、次世代を担う子どもたちへの教育・挑戦の機会等を提供する取組を協働して進めてまいります。

具体的には、児童養護施設の子どもたちに公文式教育を提供するとともに、SMBCグループでは、社員のボランティアによる金融経済教育を通じた将来の自立支援、学習に必要なタブレットの提供、大学進学を希望している子どもに対する受験費用の一部を支援いたします。

SMBCグループは、子どもの成長と可能性を最大限に引き出すため、教育・挑戦の機会の提供をはじめとする様々な取組を引き続き実施してまいります。

以 上